

令和6年度 黒沢尻東小学校教職員 働き方改革アクションプラン

～子どもたちも 自分たちも 大事に～

黒沢尻東小学校では、「北上市教職員働き方改革プラン(R4～6年度版)」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

1 現状

【定量的現状】

◆ 「北上市教職員働き方改革プラン(R4～6年度版)」目標達成状況について
「時間外在校等時間が月80時間以上のものを前年度比3割減とする。」

月80時間以上のべ人数 R3—5人、R4—4人、R5—4人

* 前年度比3割減は達成できず

「時間外在校等時間が月100時間以上の者をゼロにする。」

・R3年度：0人、R4年度：0人、R5年度：0人

* 達成

【定性的現状】

○ 教職員の意識

- ・当校で推進する働き方改革の取組が全教職員に周知されている。
- ・時間外勤務している教職員が固定している。

○ 管理職のマネジメント

- ・新たな業務が発生した際、スクラップアンドビルドの視点を持って業務見直し等の対応を行っている。

2 目標・目指す姿

<R6年度目標>

- 北上市教職員働き方改革プラン(R4～6年度版)」に掲げるR6年度の目標を達成します。

<目指す姿>

- ・子どもたちへの質の高い教育を持続的に提供し得る観点から働き方の見直しが図られている。
- ・業務改善について、教員から積極的に提案がなされている。
- ・働き方改革に係る課題について、学校全体で共有し、その解決を図る場が定期的に設定されている。
- ・教職員が、休息の時間を十分に確保できている。
- ・教職員がいきいきとやりがいをもって、子どもたちに向き合うことができている。

3 (2を達成していくための) 具体的取組内容

○ 教職員の健康管理

- ・働き方改革プランの取組を確実に実施し、教職員の健康を確保します。
- ・保護者の対応の在り方について検討・改善します。
- ・管理職が、勤務終了時刻について積極的に声掛けをします。
- ・月の途中で月の時間外在校等時間が40時間超となった教職員に対して、当該時間を知らせます。
- ・健康相談事業等、職員の状況に応じ、共済保健事業についての活用を促進します。

○ 学校における業務改善の推進

- ・管理職が、業務改善について積極的に提案します。
- ・ICTを活用することにより、業務の効率化を進めます。
- ・定期的に、学校における働き方の取組状況を振り返る場を設定しています。(安全衛生委員会等)
- ・PTA活動、課外活動については、安易にコロナ禍前に戻すことなく、教育において真に必要な観点から業務の見直しを進めます。

○ 学校及び教員が担う業務の明確化・適正化の推進

- ・地域との関連業務について、教員の負担の増加とならないよう、バランスをとりながら、適正化を図るよう関係団体との協議を進めます。
- ・登下校の見守りについては、地域の理解・協力を得て対応します。
- ・教職員参加の地域行事等について、学校の実情を踏まえて精選等を行います。
- ・働き方改革に向けた取組について、保護者の方に理解いただけるよう、文書等で周知します。(課外クラブ活動の縮小等)

(参考) 「北上市教職員働き方改革プラン(R4～6年度版)」(抜粋)

【策定趣旨】

○ 働き方改革の実現により、未来を担う大切な子どもたちに、質の高い教育の持続的提供につなげる。

【プランの目標】市内小中学校の教員の時間外在校等時間の縮減

- (1) 時間外在校等時間が月100時間以上の者をゼロにする。
- ・令和4年度実績(6月調査) 7人 割合 1.2%
 - ・令和5年度実績(6月調査) 9人 割合 1.6%

(2) 時間外在校等時間が月80時間以上の者を段階的に縮減し、令和6年度末までにゼロにする。

- ・令和4年度実績(6月調査) 38人 割合 6.7%
- ・令和5年度実績(6月調査) 34人 割合 6.2%

令和6年4月1日 黒沢尻東小学校長 藤田浩人